



真宗大谷派（東本願寺）天満別院

大字城

731号

2025
10/1

大阪市北区東天満1-8-26
06-63351-3535
代表者 輪番・奥林 曉

天満別院崇敬寺院巡り

けいじょうざん

きょうおうじ

景定山 教應寺

住職：建部 智宏

住所：大阪市東淀川区豊里三丁目十三番十六号

沿革

教應寺のある東淀川区豊里地域は、かつて聖徳太子が度々足を運ばれ、四天王寺建立の候補地と考えられていた地であります。その地に唐から帰られた伝教大師最澄が立ち寄られました。805年頃、法上寺（天台宗）を建てられ、それが教應寺のはじまりと伝えられています。

その後、越中富山浄光坊の開基、遠藤七郎左衛門法名釋頼純の二男、遠藤作右衛門が蓮如上人の弟子となり法名釋慶澄と直筆の六字名号を授かり、永正14（1517）年真宗に改宗。天和3（1683）年本山より木仏本尊並びに寺号を授かり「教應寺」と改めました。宝永5（1708）年本堂再建、天明3（1783）年本堂再建。天明6（1786）年には「親鸞聖人絵伝四幅」が授与され、添状と共に現存しています。

明治33年には、淀川改修のため現在地に移転。

来る2025年10月13日よりお内陣の漆塗り工事が左記の日程にて予定されています。本堂は使用できませんのでご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

10月8日（水）

御本尊移動及び仮設置（御移徙）

10月9日（木）

一階講堂にて晨朝

2026年

3月15日（日）

漆塗り作業完了

3月25日（水）

御本尊移動（御移徙） 勤修



お内陣 漆塗り工事について

ご家庭仏壇仏具から寺院仏具の設計施工まで
大阪仏壇仏具センター
株式会社 越前屋
☎0120-06-0401
<https://www.echizenya.co.jp>
服部本店・本社工場
〒561-0858 大阪府豊中市服部西町1丁目8-15
☎06-6862-0401
千里中央店 ☎(06) 6871-0401
三店 ☎(06) 6300-0401
教養店 ☎(0770) 25-0401

～ご縁を大切に～
日下念珠店
〒600-8174
京都市下京区烏丸通花屋町下る
TEL075-351-6325 FAX075-341-5255
<https://www.kyo-kusaka.jp>

おかげさまで創業120余年
あなたの街の石屋さん
株式会社 太田石材店
～仏事その他何なりとお気軽に相談ください～
フリーダイヤル **0120-305-075**
本社
〒536-0001 大阪府城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

昭和3年に火災に遭い、昭和6年に再建するも、昭和20年の空襲によって全焼。その後10年以上更地になっていましたが、自分たちの心を支えるお寺をもう一度という志のもと、昭和31年に本堂が再建されました。その時はご門徒自身も力を合わせ建築資材を運ばれたそうです。昭和57年には本堂を改修し山門を建立。しかし阪神淡路大震災で本堂の梁が折れ老朽化。平成20年「私たちの時代で出来ることを精一杯しよう」と当時の総代方によって再建事業が発願され、平成22年8月に竣工、同年12月5日に落慶法要が勤まりました。

現在教應寺では、年中行事の他、毎月1日朝6時に「おはよう！おあさじの会」という晨朝のお勤めがあります。その他「男性の会（自灯の会）」と「女性の会（法灯の会）」があり、それぞれが定例法話や座談会、その他親しみやすい企画などをご門徒さんが持ち寄って活動されています。また年中行事の時には、大掃除、おみぎ、幕張りなどの準備片付け作業にもご尽力くださっているそうです。

また、教應寺には4つの掲示板があり、そのうち2つはご門徒さんの手作りで、最寄りのバス停とご門徒宅に設置されています。「行事予定」や「今月のことば」と共にホームページやLINEのQRコードが掲示されていました。

ご住職は「私の代で本堂再建というご勝縁をいただきました。その感動を一生忘れることなく、教えることばに遇うことを軸とした地道な活動を続けていきたいと思っています。」とお話してくださいました。

報恩講 日程

10月3日(金)	速夜 法話二席 13時30分
10月4日(土)	晨朝 7時
	日中 10時
	御伝鈔拝読
結願速夜 法話一席 13時30分	
10月5日(日)	結願晨朝 7時
	報徳会(音楽法要) 10時30分
結願日中 法話一席 13時30分	

天満別院報恩講

講師 戸次公正先生
大阪教区第22組
南湊寺 住職

講題
『御絵伝』の絵解きに聞く



ご講師から一言

親鸞さまの「法事」をお勤めするのが報恩講です。それは本願の世界に邂逅した人である親鸞さまの生涯と教えを追憶する集いです。

「報恩とは何か？」それは、我が身に受けた「恩」をかみしめ味わい、本願に遇う事ができ

た慶びに「報いる」ことです。

「報恩とは何か！」それは本願の世界に出遇えたことを自他に「報せる」ことです。

それは『御絵伝』(本願寺聖人伝絵御伝鈔)でその生涯を「讃嘆」し、同朋の精神から乖離してはいないかと訪ねる「懺悔」の機縁でもあります。

茨木別院報恩講

別院門徒会として、団体参拝を左記の通り計画致しました。法要後に、先人の知恵に学ぶ別院本堂(築後約250年)令和の大修理素屋根見学がごさいます。滅多にない機会ですので是非ご参加下さい。

記

日程 11月14日(金) 午前12時半出発
集合 天満別院 本堂
※参加希望の方は10月31日(金)までに別院まで電話でご連絡ください。

ご案内

親鸞さまに遇いに
行きましょう

真宗本廟(東本願寺)では来る11月21日(金)から28日(金)にかけて「御正忌報恩講」が執行されます。

別院門徒会として、団体参拝を左記の通り計画致しました。是非ご参加下さい。

記

日程 11月26日(水)
集合 天満別院 本堂
参加費 1人5000円

※詳細は同封した折り込みをご覧ください。



Q&A

終活はしたほうが良いのでしょうか？



答え

「終活」がメディアで取り上げられるようになり、実際にご相談を受けることが増えました。ひとえに「終活」といっても様々な内容がありま

すが、私は僧侶ですので、お葬儀や納骨(お墓の管理)、お内仏に関するご相談を多くお聞きします。「家族が月参りやお墓詣りに関心がなく、お墓の維持等を負担に思うかも知れません。お墓やお内仏は整理(処分)したほうがいいのでしょうか？」ご相談をお聞きする中で、総じて「家族に迷惑をかけたくない」という思いが、皆さんの中に見受けられ

(第12組 慈恩寺 墨林尚顕)

報告

法要部会主催 公開講習会開催

去る9月1日(月)に天満別院教化委員会法要部会主催による出退作法並びに句切の作法についての公開講習会が行われました。

本堂で出退作法を見学した後、仏間で実際に和讃本の扱いの指導を受けられ、皆さん熱心に取り組まれました。



講習会の様子



起工式 勤修

去る9月11日(木)10月より始まる墓地事務所新築工事の起工式が輪番・別院職員により執り行われ、責任役員をはじめ、関係者各位が参列されました。

明年6月末竣工の予定です。



起工式の様子



挨拶中の奥林輪番